

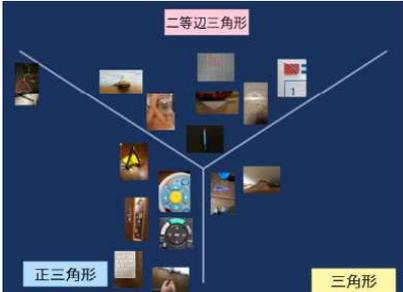
令和2年度 浦添市 ICTエバンジェリスト実践事例集



浦添市立教育研究所

<p>学 校 名</p>	<p>浦添市立神森小学校</p>	<p>授 業 者</p>	<p>大山 和生</p>
<p>対 象 学 年</p>	<p>第3学年</p>	<p>教 科 等</p>	<p>国語科</p>
<p>単 元 名</p>	<p>「三年とうげ」～組み立てをとらえて、民話をしようかいしよう～</p>		
<p>ICT環境</p>	<p> <input type="checkbox"/>電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/>iPad () <input type="checkbox"/>AppleTV <input type="checkbox"/>実物投影機 <input type="checkbox"/>デジタル教科書 <input type="checkbox"/>デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/>その他 () </p>		
<p>本時のめあて</p>	<p>三年とうげのおもしろいところを伝えよう</p>		
<p>ICT機器の活用場面</p>	<p>おもしろいと思ったこと・場面をグループを通して交流する。</p>		
<p>指導の流れ</p>	<p> 【導入】 ・前時までの確認。(タブレットを使って、自分の感じたことをまとめた) ・めあての確認。 【展開】 ①対話の流れの確認。(シンキングツールを用いて) </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="204 1043 539 1290" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>じゅぎょうの流れ</p> <p>グループで おもしろいところ を伝え合う</p> <p>話し合いの 流れを かくにん</p> <p>めあての かくにん</p> <p>シンキング ツールを 使って 伝え合う</p> <p>ふり返りを する</p> </div> <div data-bbox="550 1093 614 1131">←①</div> <div data-bbox="635 1043 975 1290" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="986 1256 1050 1294">② →</div> <div data-bbox="1094 1043 1422 1290" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="986 1256 1050 1294">③ →</div> </div> <p> ②グループで対話活動を行い、感想を伝え合う。 ③グループ外の友達とおもしろいと感じたことを伝え合う。 ④気づいたことをノートに書き発表する。 【まとめ】 ・振り返りをする。 ・次時の見通しをもつ。 </p> <div style="text-align: right;">  <p>(児童の画面)</p> </div>		
<p>指導上の留意点</p>	<p> ・他との考えの違いに気づくために、おもしろいと思った視点を3つに絞った。また、根拠を明確にするために教科書の本文を撮る活動を取り入れた。 ・タブレットを用いた活動に慣れるために、同様な物語文の言語活動でも似たような活動を取り入れた。 ・児童同士のカードの送信のよる時間が要するため、前時までに送っておくことに留意した。 </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>おもしろいと思ったのは</p> <p>①物語の組み立て方</p> <p>②登場人物の行動や様子へのへんか</p> <p>③言葉の使い方や文の調子</p> </div>		

学 校 名	浦城小学校	授 業 者	銘苅 朋夏
対 象 学 年	第1学年	教 科 等	図工
単 元 名	すきまちゃんのすきなすきま		
ICT環境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	身近な材料を使って隙間という場所の面白さを味わうことで、日常の生活空間への関心をもつことができる。		
ICT機器の活用場面	作った「すきまちゃん」を隠し、お気に入りの隙間をお互いに見せ合って面白さや楽しさを味わう場面。		
指導の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教室に隠されたすきまちゃんを探しながら、「隙間」がどんなものなのか知り、活動の見通しを持つ。 2. すきまちゃんを作る。 3. 見つけた隙間に、すきまちゃんを隠す。 (隠した場所を <u>ipad</u> で写真に撮る。) 4. <u>ipad</u> で撮影した写真をミラーリングで電子黒板に<u>うつし</u>、全体で見合い、面白さや楽しさを味わう。 		
	 		
指導上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ipad の使用経験が少ないため、使用する際の約束を丁寧に確認する。(持ち方・使い方等) ・全児童の作品が電子黒板に映るようにする。 		

学 校 名	浦添市立港川小学校	指 導 者	我那覇 一也
対 象 学 年	3 学年	教 科 等	算数
単 元 名	三角形		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	色で分けた三角形について考えよう。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	ロイロノートを使用し、三角形の写真を比較分類する場面で活用した。		
指 導 の 流 れ	<p>①ロイロノートで、児童の撮ってきた三角形の写真を確認する。</p>  <p>①正三角形、二等辺三角形の定義を確認する。</p>  <p>③みんなの撮ってきた写真を「二等辺三角形」「正三角形」「三角形」に分類する。</p>  		
指 導 上 の 留 意 点	日常的に各教科でも、タブレットやロイロノートの使用に慣れさせておく。		

学 校 名	浦添市立港川小学校	指 導 者	嘉瀬 綾子
対 象 学 年	2 学年	教 科 等	算数
単 元 名	三角形と四角形		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	三角形と四角形の道案内地図を作ろう		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	ロイロノートを使用し、自分や友達の方の考えの確認や意見交換をする場面で活用した。		
指 導 の 流 れ	<p>①図形の名前を確認する。</p> <p>②キャンディーチャートの用紙を使い図形を分別する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをロイロノートを使い提出 ・考えを画面で共有 <p>③三角形と四角形の道案内地図を作る。</p>		
	 		
指 導 上 の 留 意 点	日常的に各教科でも、タブレットやロイロノートの使用に慣れさせておく。		

学 校 名	宮城小学校	指 導 者	玉那覇奈未子
対 象 学 年	2年	教 科 等	生活科
単 元 名	つたわる広がるわたしの生活		
ICT環境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	「ロイロノートでまちのみりよくをつたえよう」		
ICT機器の活用場面	<ul style="list-style-type: none"> ・まちたんけんの事後指導として、ロイロノートを使って自分たちのまちの魅力をまとめて発表する。 ・まちの良い所、素敵なお場所、すごい所、おすすめ、自慢できる所をまとめる。 		
指導の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. まちの魅力を伝えるために、たんけんマップをもとにどんな場所があったか、振り返る。 2. まちの良い所、すてきな所、すごい所、オススメの場所、自慢できる所をまとめる。 3. ロイロノートの使い方を確認する。 発表する時に発表しやすいように矢印でページをつなげる。 提出箱を電子黒板に表示し、他の子のシートが見えるようにしておく。 4. まとめたものを発表する。 		
	  		
指導上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・見やすいようにシートの上に名前を書いた。 		

学 校 名	神森中学校	指 導 者	吉見 綾乃
対 象 学 年	小5～中3	教 科 等	特別活動
単 元 名	学級や学校の問題を話し合おう		
I C T 環 境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	よりよい学級に向けて、みんなが授業に参加し、授業態度を改善できる座席を決める。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	① 座席アプリで座席の案を作り、その座席案をもとに学級のリーダーたちで検討する。		
指 導 の 流 れ	<p>1 座席アプリで生徒名や座席数、配置を設定する。 ※ 使用したアプリは、配慮が必要な生徒は、指定座席を設定できる。このとき、生徒側から誰が指定座席になっているかはわからない。指定座席は縦列や横列での指定や、特定の座席の指定をもできる。</p> <p>2 生徒にボタンを押してもらい、ランダムで座席を設定する。 ※ 座席を決める時にはランダムで一人ずつ確定するか、一気に確定するか選べる。</p> <p>3 ランダムで出力した座席表の画像をもとに、支持的風土を醸成しやすい座席を、学級のリーダーと話し合う。 ※ メモアプリで直接名前を書き替えていくか、2で印刷した座席をもとに書き込む。</p>		
			
指 導 上 の 留 意 点	個人的な好き嫌いではなく、学級全体を考えるとどの席がよいのかを考えて話し合わせる。事前に、座席の要望があれば担任に伝えるように学級全体に伝えておく。座席は教師とリーダーで話しあって決め、一人ひとりのことを考えて決めるが、完璧な座席はなかなか作れないことを伝える。		

学 校 名	神森中学校	指 導 者	吉見 綾乃
対 象 学 年	小5～中3	教 科 等	総合の時間
単 元 名	将来の職業を考えよう		
I C T 環 境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input checked="" type="checkbox"/> その他 (パソコン)		
本時のめあて	AIが出した適職をもとに、自分にあった職業について考える。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	個々の生徒の考え方や指向性をもとに、AIに適職を出させる。		
指 導 の 流 れ	<p>① 適職診断をもとに、それぞれの端末で自分の適職を調べる。 https://school.js88.com/scl_h/job-diagnosis/ 上記サイトは、小5・6/中1年用、中2・3年用がある)</p> <p>② 紹介された職業や、その他に気になる職業があれば、お仕事図鑑で調べ、職業ワークシートにまとめる。 https://school.js88.com/catalog/job-zukan-e 上記サイトは、おしごと図鑑 115 小5・6/中1用、お仕事図鑑 250 中2・3用がある。</p> <p>③ 今の自分にあった職業を1つ選び、発表する。友達の発表を聞きながら、気になる職業を探す。</p>		
			
指 導 上 の 留 意 点	職業適性の診断結果は絶対ではないことを伝え、今の自分がなりたい職業があれば、そちらを優先にまとめるように伝える。		

これまでの研修で最も印象に残っていることを2～3つ程度挙げてください。	ご自身がエバンジェリストとして特に努力したこと、意識したことを挙げてください。	エバンジェリストに必要な資質・能力とは？	エバンジェリストとして困ったこと、難しかったこと、要望など。	これからのエバンジェリストにアドバイスをお願いします。
ロイロノートの活用	ICTを積極的に活用する	ICTを活用する力	特に無し	積極的にいろんな方法でICTを使っていきましょう
ロイロノート活用法と紹介GIGAスクール	積極的に授業に取り入れること（児童と活用していくこと）	意識的に使って、広め、共有すること	広めたり、共有したりすることが大変でした。	いろいろ活用できることを増やして教えてほしい。
他の先生の実践事例	ロイロノートのIDの用意や活用方法を知らせること	ICT機器やソフトの活用スキル	あまりスキルがないので先生方と一緒に困ってしまう場面がおおかったこと	学校にあるソフトもないソフトも自分で触ってみることが必要だと思いました
zoomでの研修(活用に慣れることができた)	日常の実践(eライブラリ、ロイロノート)	ICT活用能力、伝達力	ロイロノートの効果的な活用	求められる役割は今年度以上に大きいですが、小さな実践が大きな糧になると思いますので、頑張ってください。
GIGAスクール構想の講和実践事例 ICTの使い方不登校児童へのZOOMを使ったライブ授業の実践	ipadを使った授業実践	ICTを活用する技能・アイデア力・伝達力	特別支援担当ということもあり、通常授業・一斉授業の取り組みができなかった。	実際にICTを使って授業実践や業務処理をしてほしい。授業作りだけでなく、業務改善にも使えると思う。
実際の実践例や機器に触れる活動的な研修が心に残っています	とにかく積極的に使うようにしました	積極性、失敗を恐れない度量！	良い取り組みでした！	兎に角使う！初めはみんな素人です！
・公開授業に向けた話し合い・GIGAスクール構想について	・授業の中で積極的にICTを使うように心がけた	・教師の中でも常に最新の情報を手に入れようとする態度	日々の業務と平行して研究するための時間の確保	毎回の研修で自分のスキルアップにつながっていることが実感できるので、ぜひ楽しみながら受講してください。
GIGAスクールについて、エバンジェリスト同士でのワークショップ	研修会で得たICT機器の活用方法を共有すること	発信力（巻き込む力）、積極性	公開授業への参加。日々の授業があるため、なかなか参加できない。	参加すると学びが多くある研修会が開かれています。ここで得た学びを現場で積極的に活用することが今後の教育の形を作っていくと思います。頑張ってください。
ロイロノートを使った課題提出をさせている学校がある、ICTで遊ばない生徒を育成する必要がある、不登校生徒にzoomで授業している学校がある	授業で極力電子黒板を使う、power pointの共有化	新しいものへの興味・関心、スピーカー力	ロイロノートを思うように使えなかった（ipodの移動や予約が大変）	率先して動くこと
●ロイロノートでのシンキングチャートの紹介 ●GIGAスクール構想と導入について ●コロナ禍におけるエバンジェリストの役割について	●zoomを活用した遠隔授業システムの構築 ●ロイロノートの積極的活用 ●機器トラブルへの対応	●「まずは、やってみよう」の精神 ●「機械の素人」の目線に立って考える能力	●原因がよくわからない機器のトラブル ●機器の設定に必要な児童名簿の作成などの作業	●今後もエバンジェリストは重要な役割を担うので、積極的に活動してください。
①ロイロノートを活用した、他校の実践例を聞くことができたのでよかったです。 ②ICT機器を使った、不登校児童への授業支援をしていることがわかりました。	公開授業するにあたって、自らICT機器を活用し公開授業に望んだ。	自ら積極的にICT機器に触れることから始める。	児童の不慣れなICT機器活用のために、十分な時間がとれない。	一人でも多くの児童が、ICT機器を活用できるように教師自身がICT機器に触れるような声かけをお願いします。
授業実践の共有 GIGAスクールの説明会	授業公開 機器の使い方の共有	機器の使い分け 伝達するアプリの種類の把握	機器の不整備校のため、授業の計画が難しかったのと、児童も機器を使う能力が無かったため定着させるのに時間を要した。	積極的に授業を公開し、多くの教科で実践を積み上げていくことが周りの先生へのヒントとなるので頑張ってください。
ロイロノートを活用して「フィッシュボーン」	授業でのタブレットの活用・研修内容の伝達	伝達力	タブレット機器の操作を教えたこと。新しいものを使う、取り入れる、意識していくこと。	ICT機器・タブレット端末を活用することで、授業力アップにつながると思います。